



私が人生を知ったのは、人と接したからではなく、本と接したからである。
(アナトール・フランス)

大人が楽しむ朗読会

プログラムや演出を工夫して

今、市町村図書館で、大人を対象とした「読み聞かせ」や「朗読」を味わうイベントが行われています。今回は、「秋田県読書フェスタ」のマップに掲載された、二つの図書館のイベントをご紹介します。

ブックスカフェ 小坂町立小坂図書館
10月4日(木) 10:30~12:00

小坂町天使館で、谷京子さんによる山本周五郎の「朝顔草紙」の朗読が行われました。谷さんのブックスカフェは、年2回行われる会員制の恒例イベントです。現在70名の会員がいますが、町内だけでなく、鹿角や大館から訪れる方もいます。会員でない方も、当日飛び入り参加できます。



前回のブックスカフェの様子



今回の会場の天使館

今回のブックスカフェも、数冊の本の紹介の後、朗読が行われました。谷さんは本を開くことなく「朝顔草紙」を情感たっぷりに1時間ほど語りました。およそ40名の参加者たちは、豊かな声の表情と場面を盛り上げる音楽によって、時代小説を味わいました。そして最後に、お茶を飲んだりお菓子をつまんだりしながら、谷さんを囲んで楽しいひとときを過ごしました。

朗読コンサート 仙北市立田沢湖図書館
10月20日(土) 17:30~18:30

閲覧室の書架を移動して小ホールを作り、音楽と朗読を楽しむ「和紙の灯りで朗読コンサート」を行いました。音楽教室を開いている安藤満里さんが、ピアノとクラリネットを演奏し、幼稚園教諭の平岡千寿子さんが、まどみちおの詩や「葉っぱのフレディ」、福島の子どもの手紙を朗読しました。全編を通じて、命の尊さや自然のすばらしさを静かに問いかけるプログラムでした。そこで効果的だったのが、地元クラフト作家花田恵さんの和紙の灯りです。秋のモチーフのほの灯りが心地よい会場シルエットがほの灯りに映えて、客席に幻想的な雰囲気を作り出しました。



来場者はおよそ50名で、2名の子ども以外は大人。開始と同時に場内は静まりかえり、みな聞き入っているようでした。帰り際、「こういうコンサートは初めてだったけれど、とても良かった。」「本当にすばらしかった。」「また期待しています。」と話していました。



子どもの読書活動優秀実践校 平成24年度文部科学大臣表彰

男鹿市立潟西中学校

活動紹介

【図書室の設置】

空き教室に机や椅子、ソファを入れ、校内各所に配置していた図書をまとめて図書室として整備しました。昼休みや放課後に、本を手にする生徒の姿が多く見られるようになりました。

【全校300冊運動】

生徒会で、全校生徒が図書室から借りて読んだ本の総数が300冊になることを目標としました。委員会が集会などで呼びかけたところ、3倍の900冊近い貸出数になりました。

【108木運動】

図書室の黒板に大きな木を描き、貸し出した本の数だけ実を付けていく掲示をしました。読書の跡が見えるようになり、意欲につながりました。

本好きたちをつなぐ 秋田 Book Boat

川反中央ビルのセレクト書店「まど枠」に通う人たちが、一箱古本市に参加したことをきっかけに、秋田 BookBoat 実行委員会を結成しました。実行委員は、20代から40代が中心です。

何度か打合せを繰り返し、昨年6月から7月にかけて、初めてブックイベントを開催しました。今年度のイベントは「秋田県読書フェスタ」のマップにも掲載されました。その中から、二つご紹介します。

ブック交換 10月8日(月)

「秋を感じる本」「繰り返し読みたくなる本」など、持参した本の好きなところをプレゼンテーションした後、本と名刺を参加者同士で交換しました。

古民家風カフェの畳の上に座りながら交流する、和やかな雰囲気イベントでした。

百杯会特別編 10月13日(土)

「秋田の書店の思い出話をしながら酒を飲もう」ということで、あぶみ書房の元店主鑑啓記さんやライターの何陀綾繁さんをゲストに迎え、秋田の地酒を飲みながらトークショーを楽しみました。あぶみ書房の開業から閉店まで、本の品揃えや売れ行き、出版業界などの話題で大いに盛り上がり、笑いの絶えないイベントになりました。



ブック交換の様子



百杯会特別編の様子



コラボ事業「カダーレ ワールド・クッキング」 福田真悦

由利本荘市中央図書館発

中央図書館が入っている、文化交流館カダーレの事業に、「カダーレ ワールド・クッキング」があります。由利本荘市在住の海外出身者を講師に、世界の料理を作って食べる、人気の事業です。

それにあわせて、中央図書館では本の展示を行っており、県立図書館から借りた本も使っています。12月はアメリカ南部の料理“ガンボ”です。ガンボに興味をもったら、図書館で調べてみてください。

中央図書館では、カダーレのほかにも、放送大学、市役所各課などとコラボして、セミナーやコーナーづくりを行っています。



「Let's World Cooking!」コーナー



赤毛のアンのお菓子づくり



おいしそうなお菓子ができました

「打って出る司書」 半年で86回訪問

県立図書館の「打って出る司書」は、10月31日現在で、のべ60館を巡回訪問し、「学校図書館との連携」「効果的な本の配置」「ボランティアの養成」などについて、実情に応じた情報提供と助言を行ってきました。また、求めに応じて、「図書館環境整備」「図書館運営の基礎」「読み聞かせのスキルアップ」「新しい図書館サービス」など、26回の研修会をサポートしました。

【10月の訪問図書館(図書室等)・・・のべ13館(室)】

訪問のかたち	回	訪問図書館・公民館図書室等
市町村図書館等巡回訪問	11	鹿角市立十和田図書館・小坂町立小坂図書館・由利本荘市東由利公民館・出羽伝承館・仙北市立田沢湖図書館・仙北市西木公民館・由利本荘市由利図書館・由利本荘市西目公民館・横手市立横手図書館・横手市立山内図書館・横手市立大雄図書館
希望に応じて行う研修・支援	2	鹿角市立花輪図書館・秋田市(市町村図書館・公民館等職員研修会)

